

本企画は、政府による「緊急事態宣言」期間が3月8日以降も延長された場合や、新型コロナウイルス感染拡大防止への協力要請があった場合、クルーズ運航を中止または延期することがあります。

## 「クルーズで訪ねる春の東京湾」

### 2つの港（東京～横浜）を結ぶ新規航路開始

#### 3月21日、第一便就航（予定）

～天王洲アイル（品川区）と横浜ぶかり桟橋を結ぶ約2時間の船旅～

東京湾クルーズとフレンチレストランを運営する、日本郵船グループの株式会社クルーズクラブ東京（所在地：東京都品川区、代表取締役：江黒 孝夫、以下「ザ・クルーズクラブ東京」）は、「レディ クリスタル」（総トン数346t）による東京港内クルーズに加え、東京湾内2つの港（品川⇄横浜）をクルーズで結ぶ新サービスをスタートすることに致します。往路では出来立てのフレンチ、復路ではデザートを楽しみながら、春の東京湾を満喫頂くものです。

#### ▼掲載ホームページ 「クルーズで訪ねる春の東京湾」

ランチクルーズ <https://cctokyo.co.jp/plan/207>

アフタヌーンクルーズ <https://cctokyo.co.jp/plan/208>

#### ■主なポイント

##### 1. 国土交通省「インバウンド船旅振興制度」※詳細後述 を活用した不定期クルーズ

横浜では、みなとみらい21「ぶかり桟橋」を使用し、往路の下船・復路の乗船手続きなどを行います。初年度は、季節に合わせた特別クルーズを実施し、東京湾での「小さな船旅」の魅力を広くご案内します。企業やイベント向けの貸切利用や国際会議、訪日旅行での利用も期待しています。

本年は3～4回の不定期開催予定。

##### 2. 新しい旅行のご提案「船旅×街旅」乗船しながら、街旅のプロに相談

訪れる街へクルーズで移動しながら、プロが旅のプランをアドバイス。

（往路）品川⇒横浜では、横浜コンベンション・ビューロー、（復路）横浜⇒品川では、しながわ観光協会に協力いただきます。横浜・品川観光の映像やパンフレットを手にしながら、下船後の予定を同乗する街歩きのプロに相談することも楽しみのひとつです。船で移動するだけではない、「新しい旅の提案」です。

##### 3. 船旅の醍醐味、本格的フレンチと東京湾のビューポイントも楽しめます。

船内の厨房から運ばれる料理の数々。一皿ずつ、丁寧に盛り付けられたフレンチ。美味しく味わっていただける空間とサービスを、開業以来変わらず心がけています。東京湾の3つの大橋（レインボーブリッジ・鶴見つばさ橋・横浜ベイブリッジ）や東京湾アクアライン、京浜コンビナート、羽田空港など見どころが盛りだくさん。復路では、パティシエ特製のデザートをご用意しています。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、座席数を減らし、お客様同士の間隔を広くおとりしています。お客様には、来店時の検温、体調チェック、飲食時以外のマスク着用、手指のアルコール消毒にご協力いただいております。

## ■予約開始

2月26日（金）より、公式ホームページおよび、電話、提携レストランサイトなどで販売を開始します。

## ■クルーズ概要

名称：「クルーズで訪ねる春の東京湾」

実施日：2021年3月21日（日曜日）

乗船・下船場所：品川 ザ・クルーズクラブ東京 専用栈橋  
横浜 みなとみらい21 ぶかり栈橋

販売料金：①ランチクルーズ 品川⇒横浜（往路）11:30～13:45

大人 ¥9,000、1歳～小学生 ¥4,500

フランス料理 春の横浜クルーズ特別ランチコース、1ドリンク付き

※0歳児無料、1歳～小学生（1プレート料理・ジュース付）

②アフタヌーンクルーズ 横浜⇒品川（復路）14:30～16:45

大人 ¥4,500 1歳～小学生 ¥3,000

デザート（パティシェ特製のスプリングスイーツ）&ソフトドリンク

※0歳児無料（乗船のみ）

■後援：品川区、（一社）しながわ観光協会

■協力：公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー、  
株式会社堀口珈琲、日本郵船歴史博物館、日本郵船氷川丸

## ■会社概要

社名：株式会社クルーズクラブ東京

代表者：代表取締役社長 江黒 孝夫

所在地：〒140-0002

東京都品川区東品川 2-3-16 シーフォートスクエア1階

設立：1989年4月（開業1990年5月）

事業内容：東京港内でのクルージングシップ事業と、  
陸上施設でのレストラン・宴会事業

資本金：1億円

URL：<https://cctokyo.co.jp/>

## ■本件に関するお問い合わせ先

企業名：株式会社クルーズクラブ東京

担当者名：営業部 広報担当 永瀬 敏也

TEL：03-3450-4318

Email：[nagase@cctokyo.co.jp](mailto:nagase@cctokyo.co.jp)

## 国土交通省「インバウンド船旅振興制度」

2019年3月22日

海事局 報道発表より引用

国土交通省海事局が、事業者の創意工夫による海事観光振興に資するため、旅客船事業の制度運用を弾力化する「インバウンド船旅振興制度」が2019年4月創設されます。

※新たな観光航路による、FIT（インバウンド個人旅行）需要を効果的に取り込むことが望まれ、魅力ある海事観光の実現に繋がります。

※「人の運送をする不定期航路事業」において同一航路を年間30日間運航できるようになる新規航路開設等の新サービス創出がより柔軟に可能となります。

※旅客船を活用した観光ルートの多様化や海事観光のバリエーションの豊富化、さらには観光を通じた地域活性化が期待されます。